

埼玉県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザが発生！

12月30日、埼玉県の採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました（国内農場12例目）！

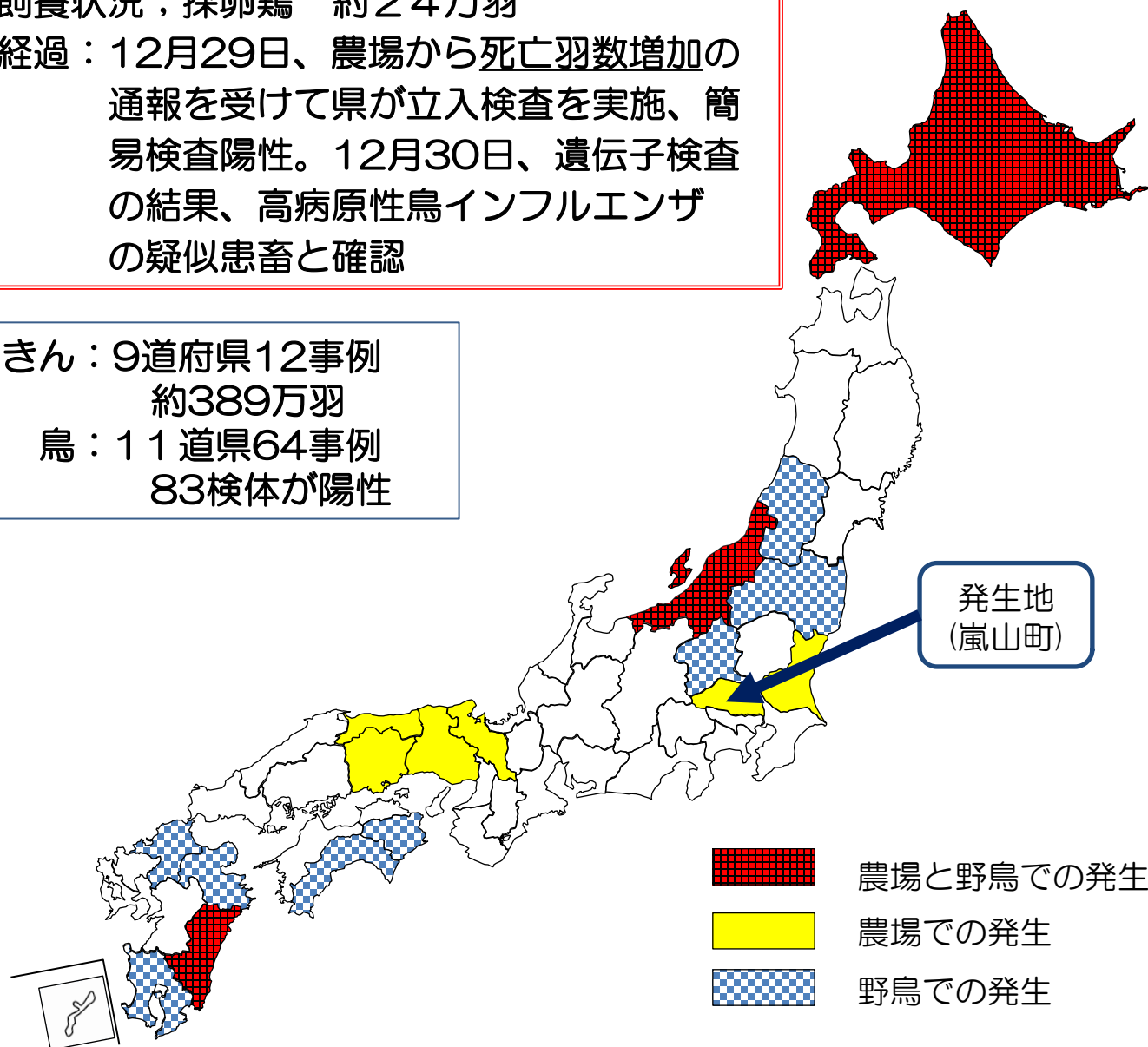
家きん飼養農場の皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策の徹底、異常時の早期通報をお願いします！

【発生状況】 発生地：埼玉県嵐山町

- ・飼養状況；採卵鶏 約24万羽
- ・経過：12月29日、農場から死亡羽数増加の通報を受けて県が立入検査を実施、簡易検査陽性。12月30日、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認

家きん：9道府県12事例
約389万羽

野鳥：11道県64事例
83検体が陽性



飼養衛生管理基準の遵守状況の点検を！

鶏、あひるなど家きん飼養者の皆様へ

全国各地で鳥インフルエンザの発生が続いています。いつ、どこで発生してもおかしくない状況です。

家きん飼養者のみなさまには、特に、次の項目の遵守状況を、至急、点検してください。

また、家きんに異常があれば早期通報をお願いします！

発生予防のポイント

農場に入る全ての
人・車両・物品の衛生対策はできていますか？



周囲にはウイルスがあると認識。

農場内・家きん舎内には入れない。

衛生管理区域・家きん舎ごとに
専用の長靴を着用していますか？



着替え・履き替えの前後で

交差しないよう境界を明確に。

ウイルスを媒介する
野生動物の侵入防止対策はできていますか？



「農場に近寄らせない、入れない」

「家きん舎に隙間があればすぐ補修」

「ネズミ・ハエ等の定期的な駆除」